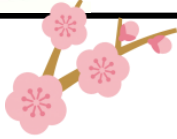




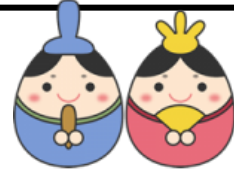
学校だより

3月号

令和6年3月1日(金)
門真市立古川橋小学校
校長 白井 克己



弥生



今年度もあと1か月になりました。

3月は、6年生を送る会や卒業式があります。6年生にとっては、小学校生活最後の月になりました。3月はお別れの時期ではありますが、新たな旅立ちでもあります。在校する児童・教職員一同、心を込めて6年生を送り出したいと思っています。

3月の行事予定

日	曜	行事
1	金	 外部機関による授業(3年)
4	月	班長会 学生ボランティア来校
5	火	学生ボランティア来校
6	水	委員会 学生ボランティア来校
8	金	地区児童会(下校15:00頃)
9	土	校庭開放
11	月	6年生を送る会の予行
12	火	6年生を送る会
13	水	クラブ(門真はすはな中学校卒業式)
15	金	卒業式前日準備(5年生以外13:15下校)
18	月	卒業式
20	水	 春分の日 
21	木	給食終了
22	金	修了式(下校1~3年11:30、4・5年12:00)
23	土	校庭開放
4/4	木	入学式(在校生は登校しません) 
4/5	金	門真はすはな中学校 入学式



学校教育アンケートの結果について

本校の教育活動について、お忙しいところ、アンケートにご協力をいただきまして、ありがとうございました。

児童・保護者とも概ね肯定的な回答をいただきましたが、課題とすべき項目もあり、今後改善に向かって取り組んでまいりたいと思います。

今年度のアンケートの特徴としまして、保護者アンケートの集計方法が変更されたためか保護者の回答率が大幅に下がりました。

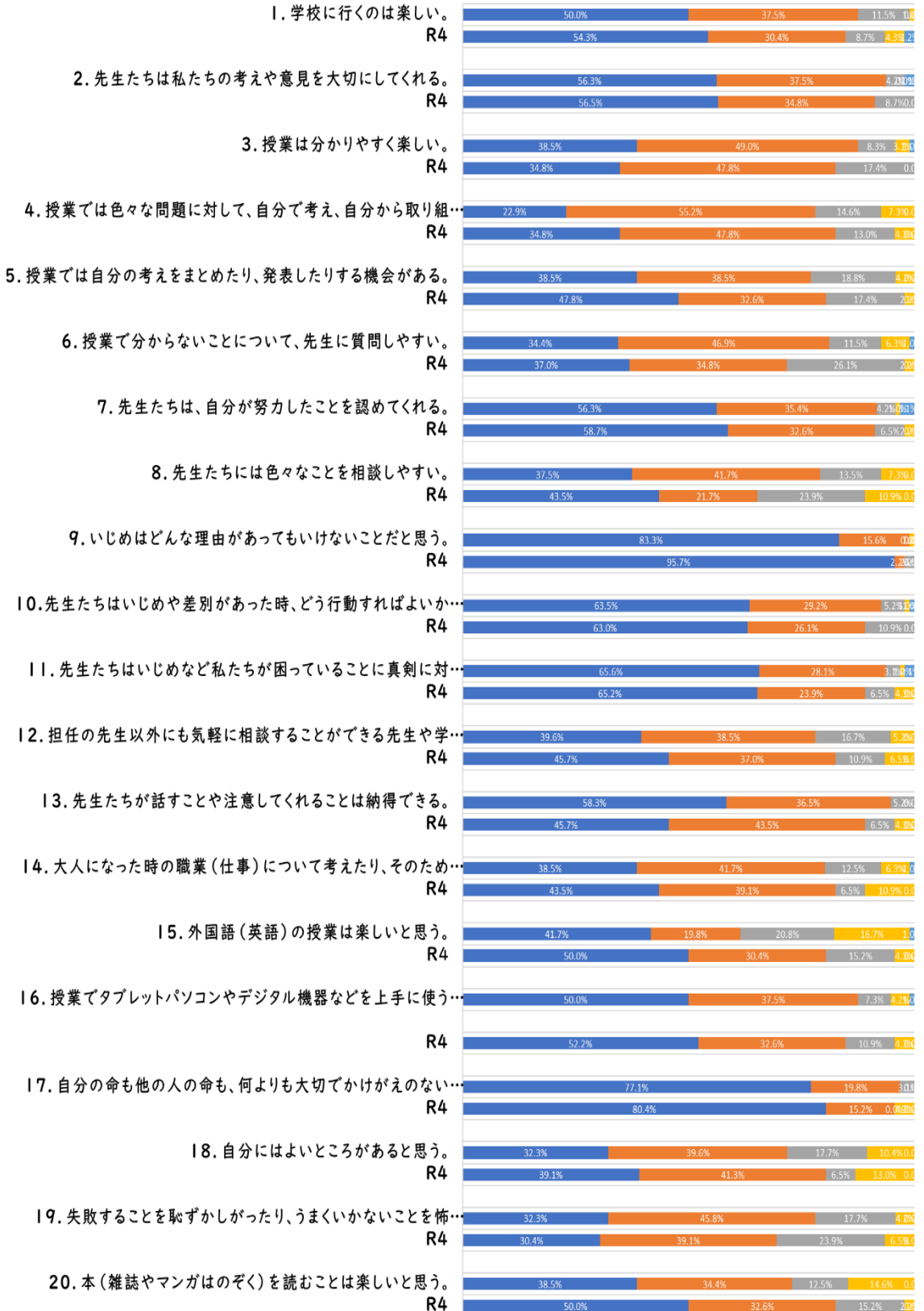
児童アンケートについては、20項目中 14項目で昨年度と比較し、肯定的な回答が増えました。特に「授業はわかりやすい」87.5% (R4 82.6%)、「授業で分からないことについて、先生に質問しやすい」81.3% (R4 71.8%)、「先生たちには、色々なことを相談しやすい」79.2% (R4 65.2%)、「失敗することを恥ずかしがったり、うまくいかないことを怖がったりせず、色々なことに挑戦してみたいと思う」78.1% (R4 69.5%)という結果でした。古川橋小学校の教職員がめざしているところが反映されたと受け止めています。一方、「授業では色々な問題に対して、自分で考え、自分から取り組んでいる」「担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生や学校の職員の方がいる」「大人になった時の職業(仕事)について考えたり、そのために今どんな努力が必要なのかを考えたりする機会がある」「外国語(英語)の授業は楽しいと思う」「自分にはよいところがあると思う」「本(雑誌やマンガはのぞく)を読むことは楽しいと思う」の6項目は昨年より肯定的な回答が下がりました。

自分の考えを発信していく力、キャリア教育の充実、教職員全体で子どもに関わっていく体制の拡大、読書への取り組みなどの課題を見直す必要があります。特に「自分の命も他の人の命も、何よりも大切でかけがえのないものだと思う」の項目は、肯定的な回答がアップしている一方、「自分にはよいところがあると思う」の回答が8.5%も下がっていることについては、自己肯定感の低さを改めて認識いたしました。長期的に教育的対策を講じていく必要があるととらえています。

一方、保護者アンケートについては、16項目中5項目が昨年度と比較し、同数もしくは肯定的な回答が増えました。しかしあとの15項目については、昨年度と比較し、肯定的な回答は下がりました。児童の87.5%は「学校に行くのは楽しい」と回答している一方(R4 84.7%)、保護者アンケートでは「子どもは、学校へ行くのを楽しみにしている」の回答が82.2%(昨年度97.0%)と大幅にダウンしました。また、授業のわかりやすさについては、児童の87.5%が肯定的な回答(昨年度の82.6%)でしたが、保護者アンケートでは、75.6%(昨年度82.8)と大幅に下がっています。保護者アンケートの回収率の低さの改善を図りながら、アンケートから得られた結果については、真摯に受け止め、全教職員で共有し、課題点の改善に取り組んでまいります。

児童アンケート

■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■全くあてはまらない ■無回答



保護者アンケート

■よくあてはまる ■ややあてはまる ■あまりあてはまらない ■全くあてはまらない ■無回答

